

令和6年度愛知県立吉良高等学校生活文化科推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校生活文化科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和6年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校生活文化科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

- (1) 「㊦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校生活文化科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。
 - ア 運動、文化、芸術等の活動において、中学校3年間、意欲的に取り組み、次の事項のいずれかに該当する者
 - (ア) 部活動の部長等を務めた者
 - (イ) 各種大会、競技会、コンクール等で実績がある者、又はそれと同等の成果が認められる者
 - イ 環境や福祉等に関する地域の奉仕活動に継続的に取り組んだ者
 - ウ 特別活動において、生徒会役員若しくは級長を務めるなど、顕著な活動実績のある者
 - エ 総合的な学習の時間において、独創的な研究や継続的な活動に取り組み、その成果を学校外において発表するなど、優れた活動実績がある者
 - オ 実用英語技能検定・日本漢字能力検定・実用数学技能検定において、3級以上の級位を取得した者
 - カ 新体力テストの総合評価基準A段階を取得している者
- (2) 「㊧ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校生活文化科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和6年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3) 「㊦ 人物が優れており、『調査書情報』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 勉学への強い関心と意欲があり、学習面でクラスの模範となり継続的に努力できる者

イ 学習の基礎・基本を身に付けており、探究心が旺盛で、入学後もより高度な学習に取り組む意欲のある者

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること

ア 本校の生活文化科で学ぶ分野への関心が高く、資格取得や地域における活動等に積極的に取り組む意欲があること。

イ 学習に真面目に取り組むとともに、部活動にも積極的に参加し、継続的に活動する意欲があること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校生活文化科の募集人員の30%程度から45%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「出願情報」等を、次の期間に愛知県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより登録する。

手続きは、令和6年1月25日（木）の9時から同年2月1日（木）の15時までに行う。

5 面接の実施期日

令和6年2月6日（月）

なお、個人面接で行う。

6 合格発表の日時及び方法

令和6年2月8日（木） 14時

愛知県公立高等学校入学者選抜Web出願システムのマイページで発表する。

なお、掲示による合格者の発表も行う。

7 検査当日の留意事項及び合格者登校日の日程等

(1) 検査当日の留意事項については、令和6年2月2日（金）までに、本校ウェブページに掲載するので、志願者は必ず確認すること。

(2) 合格者登校日の日程等については、令和6年3月8日（金）までに、本校ウェブページに掲載するので、合格者は必ず確認すること。

(<https://kira-ko.jp>)



8 その他

推薦選抜に関する問い合わせ先

愛知県立吉良高等学校

〒444-0514 西尾市吉良町白浜新田南切1番地4

電話 0563-32-2231